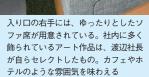
## 業界イメージを刷新。 人が集まる」モデルケース





受付前では、環境のミカタのマスコ ットキャラクター「ミカタくん」が お出迎え。いたる所に置かれた観葉 植物は、フェイクではなくすべて本 ドイツから取り寄せた特殊な土 を使い、手入れに手間がかからない

ようにしている

開放的な空間に風通しの良い社風を オフィスは都心のIT企業さながら、 などを手がける環境のミカタ。その

の強い思いがあった。 であること。その背景には、採用へ オフィスへ移転した。重視したのは 駅の近く」で「働きやすい空間 同社は2021年から段階的に新

以前から考えていました\_ きたい〟と思うオフィスにしたいと、 か集まりません。誰もが、ここで働 ジが強い。そのため、若手はなかな は制服、男性は作業着というイメー の事務机が並ぶ、事務所、に、女性 昔ながらの引き出しがついたグレー 一廃棄物を取り扱う私たちの業界は

装した。「世界に1つしかないオフ まに、内部を働きやすい空間へと改 もともと物流倉庫として使われてい なり、今は電車通勤の社員もいる。 通勤が必須だった旧オフィスとは異 駅から徒歩約5分。駅から遠く、車 辺和良社長だ。新オフィスは最寄り て入札。存在感のある外観はそのま た建物を同氏が気に入り、3年かけ そう語るのは、環境のミカタの渡

廃棄物処分や資源リサイクル事業

間接的な投資を惜しまず

「働きやすさ」を重視

所だった。そこから事業拡大に合わ 創業当初、 があがったという。環境のミカタは ザイン会社のみで進め、社員にはサ せて移転を重ねる一方で、時代とと を見た社員からは、驚きと喜びの声 プライズだった。完成したオフィス 新オフィスの構想は渡辺社長とデ 社員5名で約10坪の事務

うにして、圧迫感をなくしました。 ら進めていましたが、今ほど徹底は かもしれませんが、従来の印象をひ 産廃業界でここまでやるのは珍しい ので、書棚にもゆとりがあります。 できていなかった。現在は一部を除 のイメージをオフィスにも落とし込 当社の事業も環境に関わるので、そ スにすること」を意識したそうだ。 らうこと」と「徹底的にペーパー ィス」をコンセプトに、「緑をあ ージを押し出しています\_ っくり返すような、刷新されたイメ フリーアドレスで机も広々使えるよ き、書類はほぼすべてデータ化した んだのです。ペーパーレスは以前か 一緑があると落ち着くのはもちろん



イスや壁の少なさなど、細 かなところまで社員の働き やすさと雰囲気の良さを追 求していると語る渡辺社長

フリーアドレスの執務スペ ースは床から一段上がって おり、コード類がきれいに 納められている。イスはす べて高機能なオフィスチェ アで、疲れにくく仕事がは かどると社員からも好評だ





女子トイレの洗面台には、明るい白い光が顔に当たる「女優ライト」 を設置。「仕事を終えたら、ここで身だしなみを整えて、街へと繰り 出してほしい」と渡辺社長は微笑む



だが手狭になったことに加え、より

オフィス〟をつくることが、自社の 新しいことに取り組んで*、*最先端の

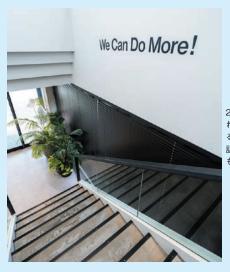
プランディングにも大きく寄与する

おしゃれなコンテナハウス風の社屋

十分きれいだった。

空間の大切さを感じたという。 実は現オフィスに移転する前も、

靴を脱いで足を伸ばせる、畳敷きのリ ラックススペースも完備。クッション や、膝上にパソコンを置くためのツー ルも用意されており、ここで仕事をす ることも可能



2階に上がる階段の壁に書か れた文字は、企業理念「でき ることは、もっとある」の英 訳。このフレーズは収集車に も書かれている

昼食時には、オープンキッチンのカウンター が社員でにぎわう。モニターからは音楽が流 れ、渡辺社長の提案でアクアリウムも置かれ ている、癒やしの空間である

からの応募が増え、採用にも手応え

を感じていると同氏は微笑む。

ない空間が完成。今では、

業を見学するなどして、これまでに と考えたのだ。都心のベンチャー



間接的な要素を整えることで、 事業にも好影響を与えるでしょう」 こで働きたい、という人材が集まり りません。当社はドライバ スをないがしろにしては、 は結びつかない。けれども、 投資と異なり、売上などに直接的に 「オフィスへの投資は事業設備 、ザインも一新しました。 域に人を集めるモデルケースとし いオフィスには、 地元企業からの見学者も多 環境のミカタは、 藤枝市長を そう 1 人は集ま オフィ の制

働きや